

実施状況等報告書

(様式6)

令和7年2月4日

三重県知事あて

住 所 : 三重県北牟婁郡紀北町引本浦345番地
商号又は名称 : 速水林業
代表者 氏名 : 速水 亨

「経営管理実施権の設定を受けることを希望する民間事業者の公募・公表要領」第11の規定に基づき、実施状況等を報告します。

【公表内容の変更の有無】 (**有り** ・ 無し) ※どちらかを囲んでください

1. 基本情報 (※変更がある場合に記入してください)

商号又は名称		代表者氏名		主たる事務所の所在地		電話及びFAX番号		E-mail		ホームページ等URL		認定事業主	
						電話 FAX							
組織形態					設立年月日				事業の種類				
会社	協同組合等	森林組合	個人事業主	その他	年 月 日 設立				造林	素材生産	製材	その他	
				()								()	

報告の履歴

	報告年月日
1年目	R7.2.4
2年目	
3年目	
4年目	
5年目	

※毎年度記載してください

資本金(出資金)

千円

※公表内容に変更がある場合は、変更の内容及びその理由について記載してください。

1年目 (R6年)	変更の内容 (1) 3. 技術者・技能者の数 (みえ森林・林業アカデミー修了者) にかかる5年後の見込みの内訳変更、 (2) 5. 事業量等の生産性 (基準年度、目標年度) の修正 変更の理由 (1) 目標の見直しによる (2) 精査による
2年目 (R7年)	変更の内容 変更の理由
3年目 (R8年)	変更の内容 変更の理由
4年目 (R9年)	変更の内容 変更の理由
5年目 (R9年)	変更の内容 変更の理由

2. 雇用の状況

3. 技術者・技能者の数

その他 技術的情報	申請時	1年目（○年）	2年目（○年）	3年目（○年）	4年目（○年）	5年目（○年）

4. 林業機械の保有状況

[illegible]

5. 事業量等（事業量、事業区域、生産量の増加又は生産性の向上等）

事業期間 【基準（申請直近の事業年度）： 令和 5 年 1 月 1 日 ～ 令和 5 年 12 月 31 日】
【目標（5年後の事業年度）： 令和 10 年 1 月 1 日 ～ 令和 10 年 12 月 31 日】

年度	事業区分	素材生産									造林・保育			左記以外の 林業の事業 量 (作業道開設m)	事業区域
		主 伐				間 伐				材積計(m3)	植付(ha)	下刈り(ha)	その他 (除伐, 枝打ちha)		
		指標	面積(ha)	材積(m3)	雇用量(人)	生産性 (m3/人日)	面積(ha)	材積(m3)	雇用量(人)						
(基準) 申請直近年	直営	0.40	104	42	2.48	8.38	644	375	1.72	748	0.29	2.00	0.36	340.91	三重県 紀北町
	請負									0					
	合計	0.40	104	42		8.38	644	375		748	0.29	2.00	0.36	340.91	
(目標) 5年後	直営	1.00	250	63	3.97	20.00	1,000	500	2.00	1,250	2.00	20.00	2.00	300.00	三重県 紀北町
	請負									0					
	合計	1.00	250	63		20.00	1,000	500		1,250	2.00	20.00	2.00	300.00	
1年目 (R6年)	直営	0.00	0	0		16.69	850	541	1.6	850	0.01	0.67	1.36	0.00	三重県 紀北町
	請負									0					
	合計	0.00	0	0		16.69	850	541		850	0.01	0.67	1.36	0.00	
	増減率				-100%				-9%	14%					
2年目 (R7年)	直営									0					三重県 紀北町
	請負									0					
	合計	0.00	0	0		0.00	0	0		0	0.00	0.00	0.00	0.00	
	増減率				-100%				-100%	-100%					
年度	事業区分	素材生産									造林・保育			左記以外の 林業の事業 量 (作業道開設m)	事業区域
		主 伐				間 伐				材積計(m3)	植付(ha)	下刈り(ha)	その他 (除伐, 枝打ちha)		
		指標	面積(ha)	材積(m3)	雇用量(人)	生産性 (m3/人日)	面積(ha)	材積(m3)	雇用量(人)						
3年目 (R8年)	直営									0					三重県 紀北町
	請負									0					
	合計	0.00	0	0		0.00	0	0		0	0.00	0.00	0.00	0.00	
	増減率									-100%					
4年目 (R9年)	直営									0					三重県 紀北町
	請負									0					
	合計	0.00	0	0		0.00	0	0		0	0.00	0.00	0.00	0.00	
	増減率									-100%					
5年目 (R10年)	直営									0					三重県 紀北町
	請負									0					
	合計	0.00	0	0		0.00	0	0		0	0.00	0.00	0.00	0.00	
	増減率									-100%					
目標達成率										0%					

※増減率は報告年度における基準年度に対する増減率 ※生産性は材積（m3）÷雇用量（人）の値

	申請時	1年目 (R6年)	2年目 (R7年)	3年目 (R8年)	4年目 (R9年)	5年目 (R10年)
素材生産の請負がある場合、主な請負業者名を記載	海山林友（株）	海山林友（株）				
造林の請負がある場合、主な請負業者名を記載	海山林友（株）	海山林友（株）				

6. 生産管理又は流通合理化等

	①適切な生産管理			②原木の安定供給・流通合理化等			
	作業日報の作成・分析による進捗管理や工程の見直し	作業システムの改善	その他（ ）	製材工場等需要者との直接的な取引	とりまとめ機関を通じた共同販売・共同出荷	森林所有者や工務店等との連携	その他（素材生産業者との協力）
申請時	取り組んでいる	取り組んでいる		取り組んでいる		取り組んでいる	取り組んでいる
1年目（R6年）	取り組んでいる	取り組んでいる		取り組んでいる		取り組んでいる	取り組んでいる
2年目（R7年）							
3年目（R8年）							
4年目（R9年）							
5年目（R10年）							

7. 造林・保育の省力化・低コスト化

	伐採と造林の一貫作業システムの導入	コンテナ苗等の使用	低密度植栽	下刈りの省略	その他
申請時	取り組んでいる	取り組んでいる	取り組んでいる	取り組んでいる	
1年目（R6年）	取り組んでいる	取り組んでいる	取り組んでいる	取り組んでいる	
2年目（R7年）					
3年目（R8年）					
4年目（R9年）					
5年目（R10年）					

8. 主伐後の再造林の確保

	主伐及び主伐後の再造林を、直営施業又は他者への請負により実施する体制	主伐及び主伐後の再造林を、連携する他の林業経営体と一体的に実施する体制	連携する相手等の名称	自己所有森林における主伐後の適切な更新の実施	他者所有森林での主伐にあっては、森林所有者等に対する事前の適切な更新の働きかけ	独自の行動規範等の策定・遵守	所属団体や県・市町等が策定した行動規範等の遵守
申請時	有している	有している	海山林友（株）	取り組んでいる	取り組んでいる	策定等している	
1年目（R6年）	有している	有している	海山林友（株）	取り組んでいる	取り組んでいる	策定等している	
2年目（R7年）							
3年目（R8年）							
4年目（R9年）							
5年目（R10年）							

9. 伐採・造林に関する行動規範の策定等

10. 雇用管理の改善及び労働安全対策

	①雇用管理の改善				②労働安全対策等		
	現場作業員の常用化	現場作業職員への月給制の導入	計画的な研修実施などの教育訓練の充実	社会保険・退職金共済等への加入等、	その他（ ）	現場作業職員等への安全衛生教育の実施	労働保険への加入（一人親方の特別加入を含む）
申請時	取り組んでいる		取り組んでいる	取り組んでいる		取り組んでいる	取り組んでいる
1年目（R6年）	取り組んでいる		取り組んでいる	取り組んでいる		取り組んでいる	取り組んでいる
2年目（R7年）							
3年目（R8年）							
4年目（R9年）							
5年目（R10年）							

	②労働安全対策等						
	リスクアセスメント	防護具等の着用の徹底	作業現場の安全巡回	労働安全コンサルタント等専門家による安全診断・指導	その他 (安全大会、安全表彰)	死亡労働災害の発生件数	現場作業職員の休業4日以上の負傷労働災害発生件数
申請時	取り組んでいる	取り組んでいる	取り組んでいる	取り組んでいる	取り組んでいる		
1年目 (R6年)	取り組んでいる	取り組んでいる	取り組んでいる	取り組んでいる	取り組んでいる	0	0
2年目 (R7年)							
3年目 (R8年)							
4年目 (R9年)							
5年目 (R10年)							

11. 環境への配慮

	環境に配慮した取組	左記の具体的な取組内容	12. 人材の育成	計画的な技術者の育成等に対する取組	左記の具体的な取組内容
申請時	取り組んでいる	独自の環境方針を策定。FSC森林認証を取得。	取り組んでいる	取り組んでいる	現場作業員全員がFWを取得。
1年目 (R6年)	取り組んでいる	独自の環境方針を策定。FSC森林認証を取得。	取り組んでいる	取り組んでいる	現場作業員全員がFWを取得。
2年目 (R7年)					
3年目 (R8年)					
4年目 (R9年)					
5年目 (R10年)					

13. 常勤役員の設置

14. その他、地域への貢献、表彰実績に関する情報

申請時		地域貢献 従業員は地元雇用。 大田賀山林を広く一般に開放し、年間1000人近い来訪者を受け入れている。 従業員の大半が現役消防団員もしくはOBであり、地域の防災活動（特に山林火災や台風時）に積極的に参加している。 (株)森林再生システムと共同で、20年以上にわたり「林業塾」を開催。森林、林業、木材業等に関する様々な分野の講師を招き、学生、林業従事者、企業のCSR担当者など毎回20名程度の参加者に学びの場を提供。 表彰実績 第20回農林水産祭天皇杯（1981年、速水勉）、第2回朝日新聞「明日への環境賞」森林文化特別賞（2001年）、第7回日本環境経営大賞環境経営パール大賞（2009年）、第56回全国林業経営推奨行事農林水産大臣賞（2018年）、第57回農林水産祭天皇杯（2018年、速水亨、紫乃）、旭日小綬章（2023年）。 安全対策 安全手順を整備し、関連資格や講習の受講、安全靴やチェーンソー用防護衣など安全装備をいち早く導入。安全性および作業効率アップのために機械の導入や改良に積極的に取り組んでいる。リスクアセスメントやTBM-KYなど日々の安全活動や、定期的に開催している全体会議、安全大会、年に一度の安全表彰などを通じ、事業主と従業員が一体となって安全衛生に取り組んでいる。 経営の健全性 2000年2月に日本で初めてFSC森林認証を取得。品質のみでなく、環境保全の点から見て適切な管理、地域社会の利益に貢献、経済的に持続可能な森林管理を続けている。現在は、尾鷲地域のFSC認証グループ「おわせ森林管理協議部会」および「森林組合おわせ管理COCグループ」のグループメンバー。 また2004年3月には「ひのき」が三重ブランド認定。
1年目 (R6年)		上記を継続。
2年目 (R7年)		
3年目 (R8年)		
4年目 (R9年)		
5年目 (R10年)		

15. それぞれの取り組みにあたっての課題、今後の対応方針等について記載してください。

1年目（R6年）	販路の拡大。 素材の仕入れ体制の構築。 労働力の確保。 森林組合やその他事業体との協力体制の構築。
2年目（R7年）	
3年目（R8年）	
4年目（R9年）	
5年目（R10年）	